

『夕張まちづくり寄附条例』

令和4年度 報告書

北海道夕張市

1.はじめに

夕張まちづくり寄附条例は、本市のまちづくりに共感して全国の皆様から寄せられた「志」のある寄附金を、今後の地域振興に役立てていきたいという思いから、平成19年2月に住民の直接請求によって誕生した条例です。

夕張まちづくり寄附条例第11条に基づき、本書のとおり令和4年度の運用状況の報告をいたします。

2.夕張まちづくり寄附条例に基づく寄附の受入れ概況

「夕張まちづくり寄附条例」に基づく本年度の寄附金受領総額は、400,806,977円となりました。全額を「幸福の黄色いハンカチ基金」に積み立てをいたしました。

(ア) 夕張市の地域再生及び住民の福祉の増進に必要な事業	198,506,540 円
(イ) 高齢者や障がい者等の生活支援活動、住民の健康保持等に関する活動及び住民自治活動の維持に関する事業	27,975,062 円
(ウ) 子どもたちの健全な育成に関する事業	130,866,435 円
(エ) 市民の文化・スポーツ活動の推進に関する事業	8,112,000 円
(オ) 歴史的に貴重な炭鉱遺産の伝承及び保全に関する事業	15,868,000 円
(カ) 映画ロケセット施設の保全に関する事業	5,585,000 円
(キ) 市民による映画祭の開催に関する事業	4,607,000 円
(ク) 特定団体・特定事業を指定したもの	3,392,940 円
(ケ) ガバメントクラウドファンディング～炭都の歴史と誇りを未来100年守りたい！石炭博物館「模擬坑道」の防災設備リニューアル～	5,894,000 円
合計	(18,034件) 400,806,977 円

3.幸福の黄色いハンカチ基金の活用の概況

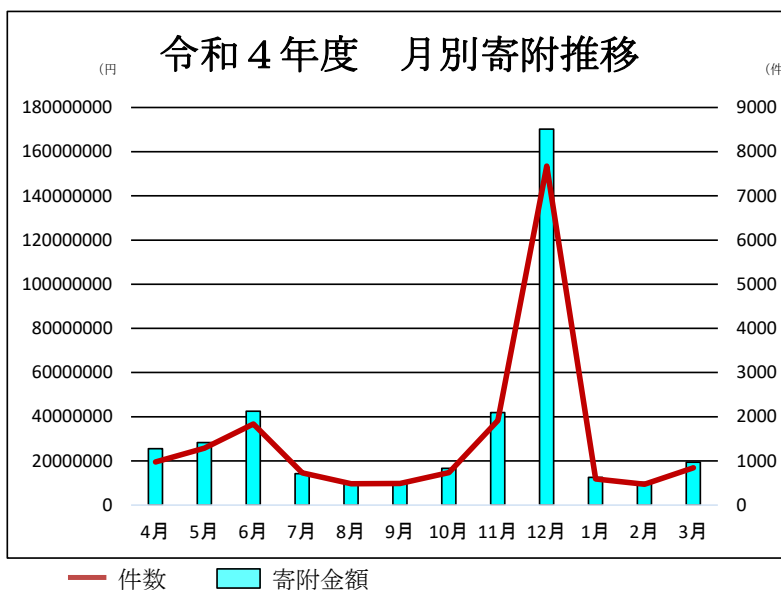
本年度は、下記の事業を行うために総額274,910,051円を『幸福の黄色いハンカチ基金』から取り崩しました。内訳は次のとおりです。

(ア) 夕張市の地域再生及び住民の福祉の増進に必要な事業	206,400,305 円
(イ) 高齢者や障がい者等の生活支援活動、住民の健康保持等に関する活動及び住民自治活動の維持に関する事業	19,844,342 円
(ウ) 子どもたちの健全な育成に関する事業	20,421,153 円
(エ) 市民の文化・スポーツ活動の推進に関する事業	9,516,200 円
(オ) 歴史的に貴重な炭鉱遺産の伝承及び保全に関する事業	3,019,500 円
(カ) 映画ロケセット施設の保全に関する事業	0 円
(キ) 市民による映画祭の開催に関する事業	0 円
(ク) 特定団体・特定事業を指定したもの	15,708,551 円
合計	274,910,051 円

4. 寄附の受入れに関する報告

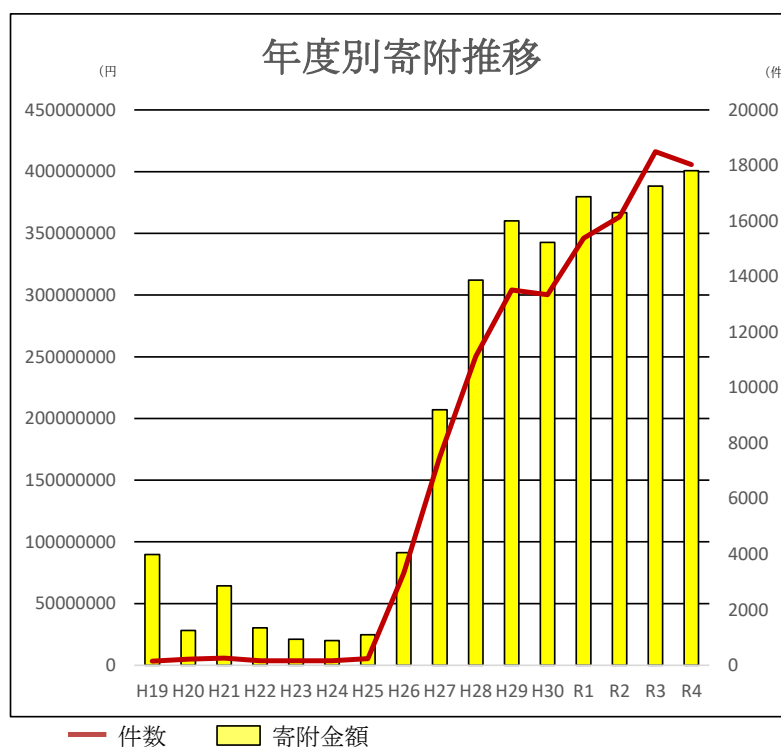
(1) 令和4年度月別寄附額集計

令和4年度	件数	寄附金額(円)
4月	977	25,515,100
5月	1,288	28,324,000
6月	1,835	42,520,080
7月	732	14,198,000
8月	483	9,566,000
9月	489	9,660,500
10月	737	16,672,435
11月	1,915	41,860,062
12月	7,674	170,249,790
1月	589	12,566,010
2月	472	10,299,000
3月	843	19,376,000
計	18,034	400,806,977



(2) 年度別 寄附額集計

年度	件数	寄附金額(円)
H19	149	89,746,658
H20	222	28,219,475
H21	264	64,434,082
H22	168	30,390,927
H23	162	21,057,948
H24	163	20,055,875
H25	242	24,856,976
H26	3,321	91,180,781
H27	7,488	207,131,244
H28	11,130	312,212,118
H29	13,519	360,028,446
H30	13,350	342,562,206
R1	15,381	379,645,200
R2	16,148	366,844,441
R3	18,497	388,248,958
R4	18,034	400,806,977
計	118,238	3,127,422,312



(3) 特定団体・特定事業への助成・活用を希望して寄附をしたもの

指定した特定の団体・事業名	寄附金額(円)
動物愛護関連事業	82,000
野生鳥獣保護事業	15,000
自然環境保護事業	22,500
薬木事業	25,000
農業保護事業	7,500
農業振興事業	6,000
夕張高校魅力化事業	61,300
市役所本庁舎トイレの洋式化	20,000
りすたチャレンジ協働事業	700,000
夕張岳ヒュッテ維持管理事業及び夕張岳周辺の自然環境保全事業	20,000
児童や困っている子どもへの支援	6,000
成人式運営資金	21,300
インフラ整備事業	15,000
TSOジュニアレーシングスキーチーム	1,042,440
夕張市保育協会	698,000
社会福祉法人夕張市社会福祉協議会	261,900
一般社団法人清水沢プロジェクト	250,150
お話しましょ、オレンジの会	48,000
清光園 地域事業部	48,000
NPO法人あ・りーさだ	20,350
三菱大夕張鉄道保存会	5,300
NPO法人ゆうばりファンタ	17,200
令和4年度計	3,392,940

5.幸福の黄色いハンカチ基金の活用に関する報告

【令和4年度 基金活用総額 274,910,051円】

令和4年度は、夕張まちづくり寄附条例に基づき積み立てを行った『幸福の黄色いハンカチ基金』から取り崩しを行い、以下の事業に活用いたしました。

(ア) 夕張市の地域再生及び住民の福祉の増進に必要な事業 (基金活用額 206,400,305円)

活用した事業	金額(円)
幸福の黄色いハンカチ基金助成事業(内、9団体)	1,841,847
ふるさと納税に係る事務経費及び返礼品発送経費	152,198,629
ふるさと納税返礼品開発補助	860,000
企画一般業務経費	837,222
人件費(企画費)	2,061,309
関わり人口創出事業費	20,862
交通問題対策費(タクシー乗車代金補助)	1,489,000
農業振興資金利子補給補助	48,328
農業研修センター管理費	185,570
地域再生整備事業費	3,846,306
墓地葬斎苑管理費	304,370
南部コミュニティセンター管理費	1,203,400
拠点複合施設管理費	451,000
初期救急確保対策費	23,346,000
市立診療所負担金	13,088,000
りすたチャレンジ協働事業費	556,364
郷土愛教育事業費	138,098
消防車両車庫整備費	3,924,000
計	206,400,305

○初期救急確保対策費

夕張市内における救急医療提供体制を整備するため、夕張市と夕張市医師会が実施する在宅当番医による休日・夜間救急体制以外の夜間・休日等における初期救急の必要な急病患者等に対する医療提供体制を確保することを目的として「夕張市初期救急医療提供体制整備負担金」制度を実施しています。

- ・中核施設たる市立診療所の体制確保(医師・看護師)に要する経費。
- ・市内診療機関の夜間休日等における受け入れに要する経費。



〇りすたチャレンジ協働事業

令和2年3月に開館した拠点複合施設りすたを活動場所として、これまで利用されていない方法などを見つめながら、市民団体が創意と工夫を凝らした事業を提案し、実施にあたって教育委員会と話し合いの上、審査会で選ばれた事業には市が助成金を交付して、協働で実施する事業です。補助額は1件につき最大30万円です。

令和4年度は、音楽フェスティバルdeりすた事業、ゆうばり国際交流広場atりすた事業、アクティブ・チャレンジ大夕張資料・絵画展事業の計3件の事業を実施しました。



**(イ) 高齢者や障がい者等の生活支援活動、住民の健康保持等に関する活動
及び住民自治活動の維持に関する事業 (基金活用額 19,844,342円)**

活用した事業	金額(円)
じん臓機能障害者通院移送支援事業費	16,335
老人福祉会館修繕費	1,931,000
老人福祉会館運営費補助	5,057,899
高齢者公共交通利用負担軽減	138,820
緊急通報システム運用経費	76,471
市民保健ケア(各種検診の実施)	12,623,817
計	19,844,342

〇市民保健ケア事業(各種検診の実施)

市民の生活習慣病、がん、感染症等の発症、重症化予防対策として、健康診断、胃・肺・大腸・子宮・乳がん検診、肝炎ウイルス検診等の各種健診を市内の生活館や公共施設9会場で11日間実施しました。高齢になっても健康で過ごすことができるよう、多くの市民の受診を呼び掛けています。



(ウ) 子どもたちの健全な育成に関する事業

(基金活用額 20,421,153円)

活用した事業	金額(円)
中学校選手派遣費補助	990,000
平和教育推進事業費補助	330,645
児童・生徒健全育成事業費	997,700
スクールバス運行委託費	2,875,162
遠距離通学等支援	1,253,124
高校生通学費給付	1,839,000
児童・生徒情報化促進費(GIGAスクール構想に伴う環境整備)	2,906,970
小・中学校教材教具整備費	1,425,542
小・中学校通学援助(路線バス定期代)	6,118,140
中学校校舎維持補修費	1,536,370
公立学童保育所運営費	148,500
計	20,421,153

○児童・生徒情報化促進費(GIGAスクール構想に伴う環境整備)

国が定める「GIGAスクール構想の実現」について、本市は、小・中学校の児童生徒全員にタブレット端末を導入し、1人1台端末の整備を実施しています。

令和4年度は、小中学校でGoogleWorkspaceの使用、小学校のWi-Fiの追加設置に係る経費に活用しました。

結果、さらに快適なタブレットを使用した学習環境が構築され、市独自で取組むオンライン英会話をはじめ、各教科での調べもの学習や総合的な学習等で活用しております。



○スクールバス運行委託費

小・中学校を各1校に統合した平成19年度、徒歩による通学が困難となった児童・生徒の通学手段を確保するため、スクールバスの運営を開始しました。平成28年度からは、JR石勝線夕張支線の廃線に市が同意し、市内路線バスが路線廃止及び減便するなどにより通学が困難になった高校生にもスクールバスを利用させ、全児童生徒の通学手段を確保しています。



(エ) 市民の文化・スポーツ活動の推進に関する事業

(基金活用額

9,516,200円)

活用した事業	金額(円)
幸福の黄色いハンカチ基金助成事業(内、6団体)	1,550,000
地方創生加速化事業費	2,866,200
体育施設管理費(バスケットゴール更新)	5,100,000
計	9,516,200

○体育施設管理(バスケットゴール更新)

ゆうばり文化スポーツセンターにおいて、最も多く利用されている種目はバスケットボールです。

毎年、市民の方や合宿、公式大会など大勢の方に利用されております。

令和4年度はバスケットゴールの更新に基金を活用させていただきました。

今後も安心安全でに利用することができるようになり、ゆうばり文化スポーツセンターの利用の増進に繋がっています。



(オ) 炭鉱遺産の伝承及び保全に関する事業

(基金活用額 3,019,500円)

活用した事業	金額(円)
石炭博物館管理費	3,019,500
計	3,019,500

○石炭博物館管理費

昭和55年7月に開館した石炭博物館は、国内唯一の見学用石炭坑道を有する我が国最大規模の石炭をテーマとした博物館であるとともに、日本遺産に登録された「炭鉄港」の拠点の一つとして中核的な役割を担っています。今後も継続して施設を活用していくために、地下坑道展示場の非常照明改修工事を実施しました。



(ク)ー1 寄附者が特に指定した団体への活用

(基金活用総額 6,363,297円)

夕張まちづくり寄附条例第4条及び同条例施行規則第5条第5項に基づき、『寄附者が特定の団体への助成を指定して寄附した』ことによる指定団体へ助成を以下のとおり行い、同額を『幸福の黄色いハンカチ基金』から取り崩しました。

寄附者が指定した団体	助成金額(円)
夕張市社会福祉協議会	248,000
一般社団法人清水沢プロジェクト	248,000
夕張軟式野球連盟	48,000
夕張地域史研究資料調査室	278,230
夕張市観光プロモーション	498,000
ぱれっとふぁーむ	198,000
NPO法人あ・りーさだ	14,470
NPO法人ゆうばりファンタ	3,052,370
三菱大夕張鉄道保存会	26,386
TSOジュニアレーシングチーム	1,053,841
社会福祉法人夕張保育協会	698,000
計	6,363,297

(ク)ー2 寄附者が特に指定した事業への活用

(基金活用総額 9,345,254円)

夕張まちづくり寄附条例第4条及び同条例施行規則第5条第5項に基づき、『寄附者が特定の事業への活用を指定して寄附した』ことにより、以下のとおり指定事業の財源として『幸福の黄色いハンカチ基金』から取り崩しました。

寄附者が指定した事業	金額(円)
職員旅費	500,000
夕張高校魅力化事業	3,065,618
交通問題対策	291,000
農業振興対策連携事業	306,000
夕張市チャレンジ事業	924,000
高齢者住宅福祉除雪業務	93,260
市立診療所改築	42,000
ことばの教室運営	585,950
小学校校舎維持補修	261,283
小学校図書充実	481,327
中学校図書充実	95,000
保育協会運営費補助	103,620
消防一般業務	1,185,796
救急資機材整備	92,400
防災ハザードマップ作成	1,318,000
計	9,345,254

6.基金の残額

寄附金の基金への積み立て及び基金の活用後の令和4年度末の基金の残額は、以下のとおりとなります。

※寄附額は平成19年4月1日～令和5年3月31日までの集計

(単位：円)

分野	寄附額※ (a)	19～4 年度利子 積立額 (b)	19～3 年度 取崩額 (c)	令和4年度 取崩額 (d)	取崩額計 (e : c+d)	差引残額 (a+b-e)
夕張市の地域再生、住民の福祉の増進に広く活用	1,703,882,037	1,898,488	1,073,624,426	206,400,305	1,280,024,731	425,755,794
高齢者や障がい者の生活支援活動、住民の健康保持等に関する活動及び住民自治活動の維持に関する事業	215,186,370	0	122,833,060	19,844,342	142,677,402	72,508,968
子どもたちの健全な育成に関する事業	743,930,065	0	154,528,756	20,421,153	174,949,909	568,980,156
市民の文化・スポーツ活動の推進に関する事業	44,475,850	0	18,643,405	9,516,200	28,159,605	16,316,245
歴史的に貴重な炭鉱遺産の伝承及び保全に関する事業	86,869,154	0	5,719,752	3,019,500	8,739,252	78,129,902
映画ロケセット施設の保全に関する事業	38,148,809	0	8,060,000	0	8,060,000	30,088,809
市民による映画祭の開催に関する事業	28,589,261	0	1,858,351	0	1,858,351	26,730,910
個別具体的事業への活用、特定団体への助成	229,576,467	0	190,083,164	15,708,551	205,791,715	23,784,752
ガバメントクラウドファンディング～夕張高校魅力化プロジェクト	23,555,999	0	7,027,102	0	7,027,102	16,528,897
ガバメントクラウドファンディング～100年続く夕張メロン産地への挑戦	7,314,300	0	0	0	0	7,314,300
ガバメントクラウドファンディング～炭都の歴史と誇りを未来100年守りたい！石炭博物館「模擬坑道」の防災設備リニューアル～	5,894,000	0	0	0	0	5,894,000
計	3,127,422,312	1,898,488	1,582,378,016	274,910,051	1,857,288,067	1,272,032,733

7.寄附活用可能額

令和4年度の寄附受領総額から、返礼品対象者に対する所要経費を差し引いた寄附金の総額は、248,654,548円となりました。

返礼品の選択がない寄附が多く集まっていることにより、寄附金の約62%を地域振興に活用することが可能です。

①令和4年度寄附受入れ額

寄附件数	18,034 件
寄附受領総額	400,807 千円

②ふるさと納税の募集に要した費用の合計額

項目	金額	受入れ額に占める割合
返礼品等の調達に係る費用	77,235 千円	19.3%
返礼品等の送付に係る費用	40,245 千円	10.0%
広報に係る費用	0 千円	0.0%
決済等に係る費用	2,212 千円	0.6%
事務に係る費用	32,460 千円	8.1%
合計	152,152 千円	38.0%

